第24回琉大未来共創フォーラム

X

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」総括シンポジウム 企画書

1. 目的

本学では、令和元年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」の採択を受け、令和 6 年度は事業最終年度となることから、これまでの 6 年間の事業を振り返り、そして今後さらなる女性研究者の積極的な採用、上位職登用に向けた人材の育成及び環境整備を推進するため、総括シンポジウムを開催する。また、本シンポジウムは、本学の執行部、構成員、学生だけでなく、県内自治体や企業、他大学等に勤める方をはじめとする地域の方々にも広く参加を呼びかけ、本学だけでなく、県内自治体や企業、他大学等における男女共同参画、ダイバーシティ推進に関する取組や、県内において積極的に進められている SDGs の目標達成に役立てていただく機会としたいことから、琉大未来共創フォーラムとしても開催したい。

- 2. 日時: 令和6年12月7日(土) 13:30-16:00
- 3. 会 場:琉球大学 文系講義棟 114 教室
- 4. 形 式:対面、アーカイブ配信
- 5. 対 象:本学の執行部、教職員、学生、 SDGs、男女共同参画、ダイバーシティに関心のある県内自治体、企業、地域の方々
- 6. プログラム(案)
 - 1)開会挨拶 (福治理事)
 - 2)講師紹介 (石原理事)
 - 3)講演:「多様性を大切にする大学と社会を目指して~東京大学の事例から」 講師:矢口 祐人 東京大学副学長(グローバル教育センター、CoD 設置準備推進) 大学院総合文化研究科 教授

【略歴】

札幌南高を経て北海道大学に入学。3年進級時に中退し米国ゴーシェン大に編入、1989年に卒業。同国のウイリアム・アンド・メアリ大大学院で博士号取得。1995年に北大言語文化部専任講師、1998年から東大大学院助教授、2013年から同大大学院総合文化研究科教授。

【講演概要】

今日の大学と社会には多様性がとても大切です。さまざまな考えや価値観を持つ人びとが集まり、 意見を交わらせ、新しい発想や発見を生み出していく環境が必要です。しかし東京大学には十分 な多様性があるとは言えません。たとえば女性と男性の比率を見ると、学生で2:8、教授になると 1:9です。このような男性優位の状況は、他の多くの大学のみならず、社会全般でみられます。本 講演では多様性を重んじる社会を築くために、大学におけるジェンダーバランスに焦点をあて、東 京大学で行われている女性研究者支援・次世代女性研究者育成の努力について紹介しながら、 男性の意識改革の必要性を考えます。

- 4) 先端型 事業報告 (小西ジェンダー協働推進室長、他各種事業採択者2名)
- 5)講評 山村 康子(国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)プログラム主幹)
- 6) 閉会挨拶 (西田学長)

地域と共に豊かな未来社会をデザインする大学 Island wisdom, for the world, for the future.

第24回琉大未来共創フォーラム

文部科学省科学技術人材育成費補助事業

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」総括シンポジウム

令和6年

12月7日(土) 開場13:00/開演13:30

参加無料

会場:琉球大学 文系講義棟 114教室

定員:120名(事前申込制)

第一部 (13:30-15:05)

【基調講演】

多様性を大切にする大学と社会を目指して ~東京大学の事例から

【講師からのメッセージ】

今日の大学と社会には多様性がとても大切です。

さまざまな考えや価値観を持つ人びとが集まり、意見を交わらせ、

新しい発想や発見を生み出していく環境が必要です。

しかし拙著『なぜ東大は男だらけなのか』で指摘したように、

東京大学には十分な多様性があるとは言えません。

たとえば女性と男性の比率を見ると、学生で2:8、教授になると1:9です。

世界的にみても女性の比率がとても低い状態です。

このような男性優位の状況は、他の多くの大学のみならず、社会全般でみられます。

本講演では多様性を重んじる社会を築くために、大学におけるジェンダーバランスに焦点をあて、

東京大学で行われている女性研究者支援・次世代女性研究者育成の努力について紹介しながら、

男性の意識改革の必要性を考えます。

第二部 (15:15-16:00)

・成果報告 ジェンダー協働推進室長 小西照子

令和6年度国際学会派遣 +1 Visit 採択者 高橋そよ准教授 令和5年度オーガナイザー養成支援 採択者 田中厚子准教授

•講評 科学技術振興機構(JST)プログラム主管 山村康子氏



矢口 祐人氏





琉球大学総合企画戦略部地域連携推 Mail: chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp 【申込フォーム】

https://forms.office.com/r/AivVVssQkb ※上記URL又は右記のQRコードよりお申し込みください。



第24回琉大未来共創フォーラム 文系講義棟114教室 アクセスマップ





plus¹ 長田交差点の利用でより便利に

宜野湾市長田交差点が、パス乗り継ぎに便利で す。97、98、297系統の「長田」停留所(琉球バス /那覇バス)から交差点向けに5分程歩くと、沖縄 バス系統の「長田」停留所に行くことができます。 この2停留所合わせると那覇バスターミナル方 面に一日平均で約150本のバスがでており、市街地 はいる。 また、付近にシェアサイクルステーションもあります!

琉大付近 バス停

🖟 モノレール駅

◆ マーク はサイクルステーション! 高速バス停

電動アシスト自転車をレンタルできます。返却はどの ステーションでもOK! 料金:¥100/15分 ¥1,800/12時間



294 てだこ琉大快速…西原経由 てだこ浦西駅行 297 キャンパスバス…長田経由 てだこ浦西駅行

94 首里駅琉大 快速線…西原経由 首里駅行

98 琉大線(古島方面)…長田・おもろまち・県庁 豊崎行 97 琉大線(石嶺方面)…首里・国際通り経由 旭橋駅行



※2022年1月現在の金額・便となっておりますので、各自で最新の情報をご確認ください。

-参加登録方法

ご参加までの流れ

①下記URL又はQRコードから、 お申し込みフォームへアクセス ください。

②必要事項を記入し、参加登録 完了のメールをご確認ください。 ③当日は、琉球大学 文系講義棟 114教室へお越しください。











お手数ではございますが、複数名でご一緒にご参加予定でもお一人ずつ申し込みをお願いいたします。

※ご記入頂きました個人情報は本フォーラム開催準備の為に使用いたします。個人情報は、主催関係者を除く第三者に開示・提供することはありません。

ご参加申し込みは下記URLから承ります

お申し込みURL:<u>https://forms.office.com/r/AivVVssQkb</u> ※サイト内必要事項のご記入を宜しくお願いいたします。 ※申込受付締切:令和6年12月4日(水)17:00 迄



〈問合せ先〉

琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課

TEL: 098-895-8087

メール:chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp

動画は後日オンデマンド配信します

地域連携推進機構 YouTubeチャンネル▶

シンポジウムの様子は、 後日、地域連携推進機構の YouTubeチャンネルにて オンデマンド配信します。

